

vol. **1** no. **5**

物性研究

1964|2

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不相当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
4. 図の縮尺はいたしません。図は不必要に大きくせず、それぞれ適当な大きさに画いて下さい。

○別刷が入用な場合は、投稿の際に所用部数を10部単位で申し込んで下さい。

購読規定

1. 本誌は「物性研究購読会」の会員にのみ配布します。
2. 「購読会」に個人で入会される方には、入会金 100円を納めていただきます。退会の際には入会金はお返ししません。機関会員は入会金を要しません。
3. 会費は月額、個人会費 160円、機関会員 300円とします。
4. 会費は前月中に前納していただきます。会費が全納されなかったときは雑誌の発送を停止し、会費を2ヶ月以上滞納した会員は退会したものとみなします。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不相当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミクスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
4. 図の縮尺はいたしません。図は不必要に大きくせず、それぞれ適当な大きさに画いて下さい。

○別刷が入用な場合は、投稿の際に所用部数を10部単位で申し込んで下さい。

購読規定

1. 本誌は「物性研究購読会」の会員にのみ配布します。
2. 「購読会」に個人で入会される方には、入会金 100円を納めていただきます。退会の際には入会金はお返ししません。機関会員は入会金を要しません。
3. 会費は月額、個人会費 160円、機関会員 300円とします。
4. 会費は前月中に前納していただきます。会費が全納されなかったときは雑誌の発送を停止し、会費を2ヶ月以上滞納した会員は退会したものとみなします。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不相当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
4. 図の縮尺はいたしません。図は不必要に大きくせず、それぞれ適当な大きさに画いて下さい。

○別刷が入用な場合は、投稿の際に所用部数を10部単位で申し込んで下さい。

購読規定

1. 本誌は「物性研究購読会」の会員にのみ配布します。
2. 「購読会」に個人で入会される方には、入会金 100円を納めていただきます。退会の際には入会金はお返ししません。機関会員は入会金を要しません。
3. 会費は月額、個人会費 160円、機関会員 300円とします。
4. 会費は前月中に前納していただきます。会費が全納されなかったときは雑誌の発送を停止し、会費を2ヶ月以上滞納した会員は退会したものとみなします。

ニ ユ ー ス

物性小委員会

1月21日、東大理学部において開かれた。前日行われた学術会議の共同利用研のあり方に関するシンポジウムに引き続いて、総合研究機構の問題、物性研のあり方等が主な議題となった。

物性研短期研究会「やや複雑な磁性塩の問題」

2月3日～5日、物性研で、実験・理論あわせて約45名が参加して行なわれた。宮原氏(北大)が、いわゆる「磁性」の分野について、伊達氏(阪大)が、いわゆる「磁気共鳴」の分野について、何がなされ、何がなされるべきか、の展望を行つた。ついで、このような磁性塩で特に顕著に現われる short range order による静的効果および動的効果の理論的・実験的検討、また、各物質の磁氣的構造決定の話などがなされた。

人のうごき

△金森順次郎氏(阪大理) 1月上旬渡仏 約1年間滞在される予定。

住所 Physique des solides, Faculté des sciences,

Université de Paris Orsay (S-&O), France.

△佐々木健氏(日大理工) 1月末より日本原子力研究所(固体物理部)にうつられた。

プレプリント案内

- The Electronic Specific Heat Associated with Localized States in Actinide Metals (W. R. Scott, V. Jaccarino, J. H Wernick and J. P. Maita) [Ng]
- Direct Mn⁵⁵ NMR absorption in Antiferromagnetic KMF₃ (A. Nakamura, V. Minkiewicz, and A. M. Portis) [Ng]
- Interaction between Localized States in Metals. (S. Alexander and P. W. Anderson) [Ng]
- Heat Capacity of α -NiSO₄ · 6H₂O between 1 and 20°K. Electronic Energy Levels of the Ni⁺⁺ Ion (J. W. Stout and Wayne B. Hadley) [Ng]
- Some Applications of Quantum mechanical calculations to the electronic structures of alloys (A. Blandin) [Kb]
- Spatial Dependence of Pair Correlation Functions in Nonhomogeneous Superconductors (W. Silvert) [Kb]
- Superconductivity in Many-Valley Semiconductors and in Semimetals (M. L. Cohen) [Kb]
- Polarization Effects in Slow Neutron Scattering II. Spin-Orbit Scattering and Interference Effects (M. Blume) [Kb]
- Theory of Spin-Orbit Coupling in Atoms. III (M. Blume and A. J. Freeman, and R. E. Watson) [Kb]

註) Ng : 阪大理永宮研 , Kb : 東大理久保研

物性研究 第1卷第5号

1964年2月20日発行

発行人 碓 井 恒 丸

印刷所 京都大学生活協同組合印刷部

発行所 物性研究刊行会

電話 ☎ 8111 内線983

振替 京 都 5312

京都市左京区北白川道分町

京都大学湯川記念館内

目 次

ブラウン運動の理論	中野 藤生	335	
研究会報告			
振動子系の力学過程と統計	戸田盛和ほか	343	
講義ノート			
三時間グリーン関数の理論とその応用 (V)	松原 武生	367	
分子生物学 (I)	福留 秀雄	376	
39年度基研研究計画 (提案)			401
中国における物性研究の現状	王 守武	405	
海外だより			
三沢より市川へ		407	
会議報告			
基研研究部員会議		409	
資 料			
物性研究所の問題点とその将来像 (飯田修一)		416	
ニ ュ ー ス			425
プレプリント案内		426	

目 次

ブラウン運動の理論	中野 藤生	335	
研究会報告			
振動子系の力学過程と統計	戸田盛和ほか	343	
講義ノート			
三時間グリーン関数の理論とその応用 (V)	松原 武生	367	
分子生物学 (I)	福留 秀雄	376	
39年度基研研究計画 (提案)			401
中国における物性研究の現状	王 守武	405	
海外だより			
三沢より市川へ		407	
会議報告			
基研研究部員会議		409	
資 料			
物性研究所の問題点とその将来像 (飯田修一)		416	
ニ ュ ー ス			425
プレプリント案内		426	